



岐阜県感染症発生動向調査週報

Gifu Infectious Diseases Weekly Report

令和5年5月12日 岐阜県感染症情報センター（岐阜県保健環境研究所）

2023年第18週
(5/1~5/7)
4月報合併号

<情報編>

今週の主な動向

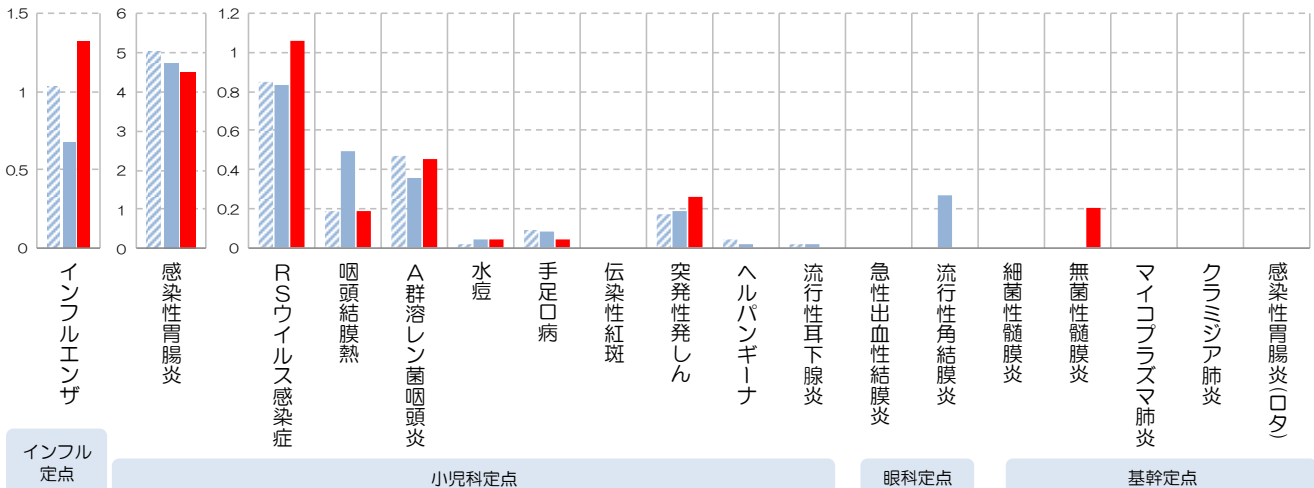
○新型コロナウイルス感染症について、発生届出数は低いレベルで推移しています。

定点把握対象疾患

<インフルエンザ定点：87か所、小児科定点：53か所、眼科定点：11か所、基幹定点：5か所>

● 直近3週の推移

前々週 前週 今週 (縦軸は定点当たり報告数)



全数把握対象疾患

● 新規報告分

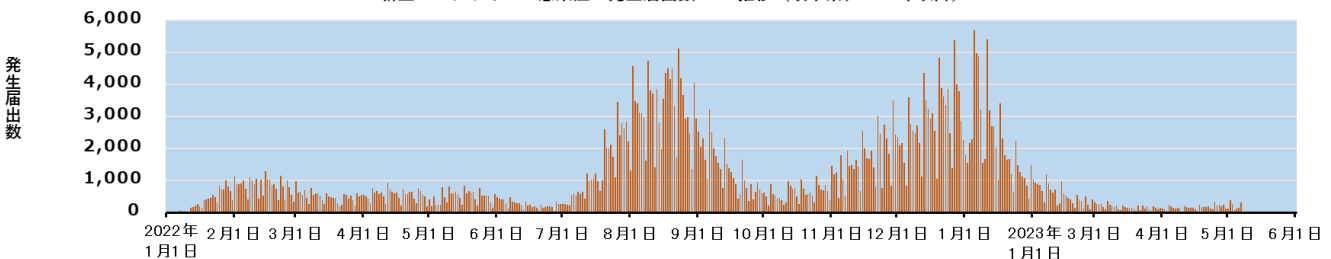
- 1類感染症：なし
- 2類感染症：なし
- 3類感染症：なし
- 4類感染症：レジオネラ症2例

5類感染症：侵襲性肺炎球菌感染症1例、梅毒5例
 新型インフルエンザ等感染症：新型コロナウイルス感染症1,464例(5/1~5/7(公表日による集計))

トピック：新型コロナウイルス感染症

感染症法では、感染力や重篤性などを総合的に勘案して、感染症を1類から5類等に分類しています。それぞれの区分毎に、行政が感染拡大を防止するために講ずることができる対策が定められており、新型コロナウイルス感染症は、これまで新型インフルエンザ等感染症（いわゆる2類相当）」に位置づけされてきました。しかし、令和5年5月8日からは「5類感染症（定点把握対象疾患）」へと移行され、感染拡大を防止するための取組みが、より自主的なものとなります。県民並びに県内の事業者、医療機関、市町村の皆様におかれましては、ご自身や大切な方を守るため、引続き、効果的な換気や手洗い、高リスク者を感染させないための配慮など、慎重な感染対策にご協力いただきますようお願いいたします

新型コロナウイルス感染症の発生届出数[※]の推移（岐阜県、2022年以降）



※2022/9/26から発生届出対象者が限定されたことに伴い、グラフデータを変更した。

公表日

(厚生労働省オープンデータ)

※新型コロナウイルス感染症についての情報は、次週(第19週(5/8~5/14))以降インフルエンザ等と同じ形式で提供いたします。

<情報編>

(参考) 岐阜県 HP 「新型コロナウイルス感染症【県内の感染動向】」

<https://www.pref.gifu.lg.jp/site/covid19/26547.html>

(参考) 岐阜県 HP 「岐阜県 新型コロナウイルス感染症に関する情報」

<https://www.pref.gifu.lg.jp/site/covid19/>

※令和5年5月8日以降の新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけの変更と、それに向けた対策の全体像がまとめられています。

・「新型コロナウイルス感染症について」厚生労働省

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html

※新型コロナウイルス・季節性インフルエンザの同時流行に備えた対応がまとめられています。

・「新型コロナウイルス・季節性インフルエンザの同時流行に備えた対応」厚生労働省

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kansentaisaku_00003.html

※令和5年3月13日以降のマスク着用の考え方について、厚生労働省から情報が提供されています。

・「マスクの着用について」厚生労働省

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kansentaisaku_00001.html

※厚生労働省が提供する新型コロナウイルス感染症に関する現在の状況と、ウイルスの変異についての解説です。

・「(2023年4月版) 新型コロナウイルス感染症の“いま”に関する11の知識」厚生労働省

<https://www.mhlw.go.jp/content/000927280.pdf>

※発熱や咳などの症状がある場合は外出を控えましょう。

※新型コロナウイルス感染症は、3密(密閉・密集・密接)の環境で感染リスクが高まります。一つの密でも避けて、「ゼロ密」を目指しましょう。

1. 密閉空間(換気の悪い密閉空間である)
2. 密集場所(多くの人が密集している)
3. 密接場面(互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や発声が行われる)

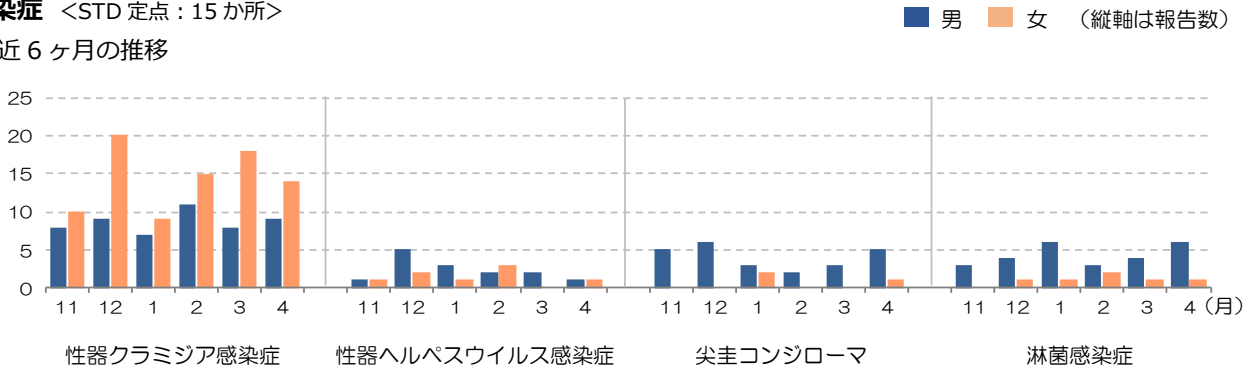
今月の主な動向

・大きな動向の変化はみられません。

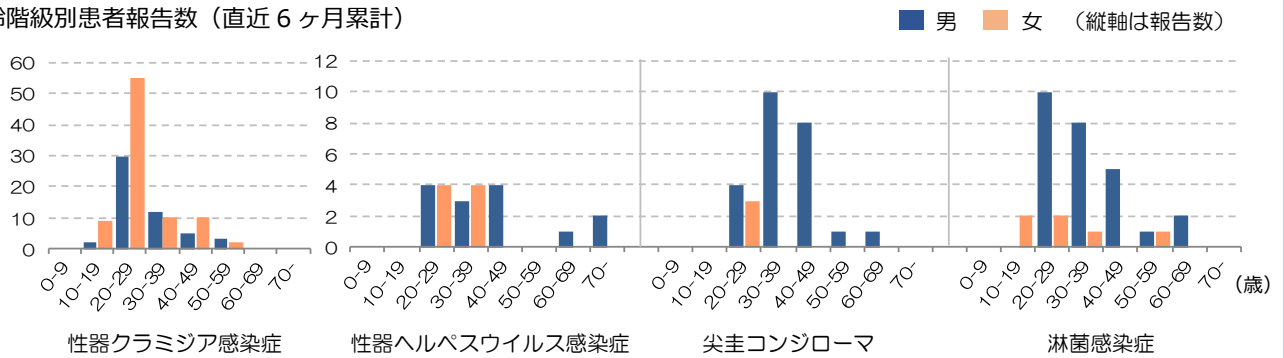
定点把握対象疾患

性感染症 <STD 定点：15 か所>

● 直近 6 ヶ月の推移

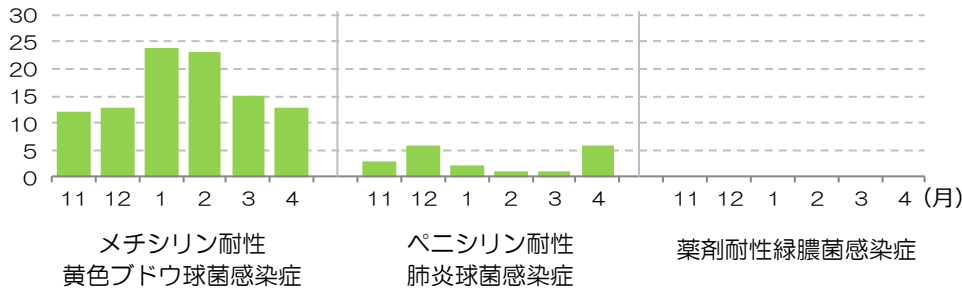


● 年齢階級別患者報告数 (直近 6 ヶ月累計)



薬剤耐性菌感染症 <基幹定点：5 か所>

● 直近 6 ヶ月の推移



病原体検出情報

● 医療機関から提出された検体の病原体検出状況 (令和 5 年 5 月 11 日現在結果判明分 (新規検出分) : 月は採取月を示す)

臨床診断名	病原体名 (遺伝子検出を含む)	3月	4月	5月
インフルエンザ	インフルエンザウイルス AH3 型		2	1
水痘	水痘・帯状疱疹ウイルス		1	
腸管出血性大腸菌	Escherichia coli O157:H7 VT1&2		1	
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	Enterobacter cloacae カルバペネマーゼ非産生		1	
	Serratia liquefaciens カルバペネマーゼ非産生	1		
	Hafnia alvei カルバペネマーゼ非産生		1	
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	Streptococcus pyogenes UT	1		

※詳細は HP をご覧ください (毎週更新)。 <https://www.pref.gifu.lg.jp/page/107047.html>